

計測器・設備の校正管理



お困り事

- 設備・計測器の校正履歴をExcelで管理しているが、ヒューマンエラーと手間が発生する。
- 校正対象物には 校正予定を紙に手書きで記載、貼り付けている が煩雑。
- 業務の効率化、ペーパーレス化 を考えているがなかなか進まない。

Excelアドイン、VBA・ディスプレイタグを使ってラクラク管理しませんか？

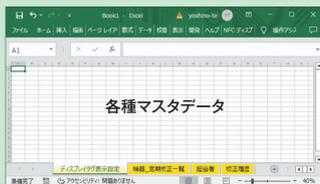
- ディスプレイタグの表示はExcelアドインを用いて更新。
- 校正予定データの更新、校正対象物の表示更新を 少ない工数で運用可能。
- 校正が近付いてきた際に、校正予定データ上で 強調表示やメール送信でお知らせ可能。
- 校正の周期を設定すれば 校正の期限を自動で計算。
- 校正履歴 は自動保存。
- Excelベースの管理 なので、修理・校正履歴などのレイアウト変更も自由。
- 校正の 予実管理がディスプレイタグの表示上で一目で確認できる から安心。



準備

A Excelで各種マスターデータを作成

(マスター例：機器校正一覧／担当者／校正履歴／表示設定)



B ディスプレイタグを校正対象物に取り付け



運用イメージ

- ① Excelのマスターデータで、校正を行う対象物を確認。
- ② 期限までに校正を実施。
- ③ 校正作業実施後、校正対象物に取り付けてあるディスプレイタグを取り外す。
- ④ PCでVBAマクロを組み込んだExcelを起動。
- ⑤ 接続したリーダ／ライターの上に置く。
→リーダ／ライターがディスプレイタグのIDを読み取り、校正対象物の詳細情報をPC画面上に表示。
- ⑥ プルダウンから担当者を選択し表示の「発行ボタン」を押下。
→マスターデータに今回実施した情報が記録更新される。
→ディスプレイタグに最新の校正情報を表示更新される。
- ⑦ 校正対象物にディスプレイタグを取り付ける。

